

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

変 更

下枠ステンレスカバー (沓摺部)を変更しました。

- お願い**

 - 商品 を正しく組立てていただくために、説明書の内容をご確認ください。商品の組立については、必ず本説明書に従ってください。
 - 組立は、所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。締め付け不良は漏水や事故の原因になります。

チェックシート 組立時、下記項目の確認をしてください。

No.	項目	チェック欄
①	組立時、トルク調整しましたか？	□

説明書内の図は半外付アングル無枠で示しています。

同梱包部品一覧

番号	①	②	③	④
姿図				
品名	ステンレス下枠カバー	皿タッピンねじ (φ4×8)	ステンレス下枠カバー (沓摺部)	薄バインド小ねじ (φ4×12)
品番	※下表参照	EF-4008D7	半外付アングル無枠: 5K-12187 半外付アングル付枠: 5K-12188	MS-4012
個数	1	N	1	N
備考	L=W-32	下枠カバー固定用	L=W-32	下枠カバー固定用 (沓摺部)

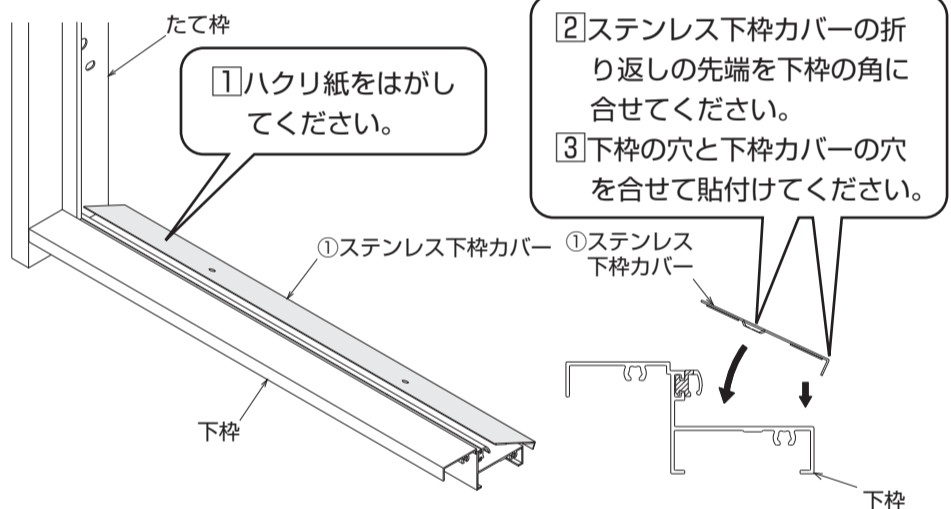
規格ユニットコード	※下枠ステンレスカバー品番	N
BS-SC-2HD-###H2	4K-14010	2
BS-SC-2HD-###A		
BS-SC-2HD-123HCR(L)2		3
BS-SC-2HD-123ACR(L)	4K-14011 (右勝手の場合)	
BS-SC-2HD-169HAR(L)2	4K-14012 (左勝手の場合)	
BS-SC-2HD-169AAR(L)		4

ステンレス下枠カバーの組立

- ポイント**

 - ステンレス下枠カバーの取付けは、ドア枠を組立てた後に行ってください。(図は、カバーの端面が見えるようにたて枠を記載していません。)
 - ステンレス下枠カバー(沓摺部)は、施工後に取付けることはできません。ドア枠を組立てた後、施工前に全ての部品を取付けてください。

1. ステンレス下枠カバーの取付

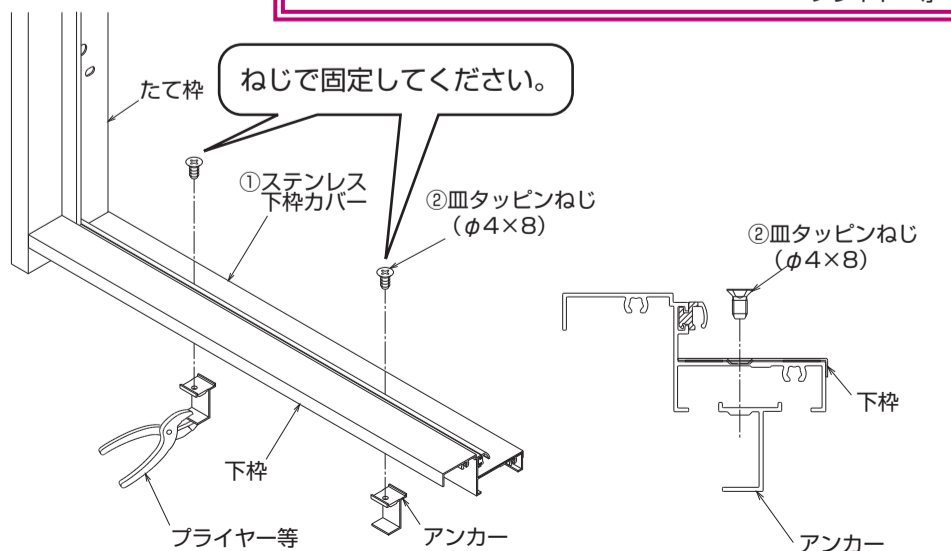


2. ステンレス下枠カバーの固定

②皿タッピンねじ(φ4×8)を用いて、アンカー(ドア本体セットに同梱)と一緒にステンレス下枠カバーを固定してください。
また、この②皿タッピンねじ(Y5色)はドア本体セットに同梱のアンカー取付用ねじ(色変化有)と交換して使用します。
そのためアンカー取付用ねじは余ることになります。

注 意

アンカー取付作業は、右図のようにアンカーをプライヤー等で支えて行い、けがをしないように注意してください。

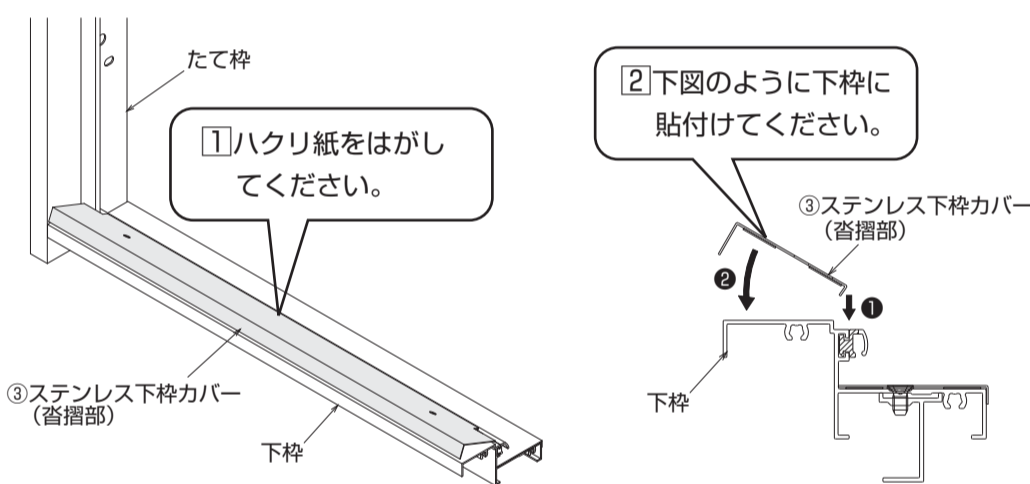


注 意

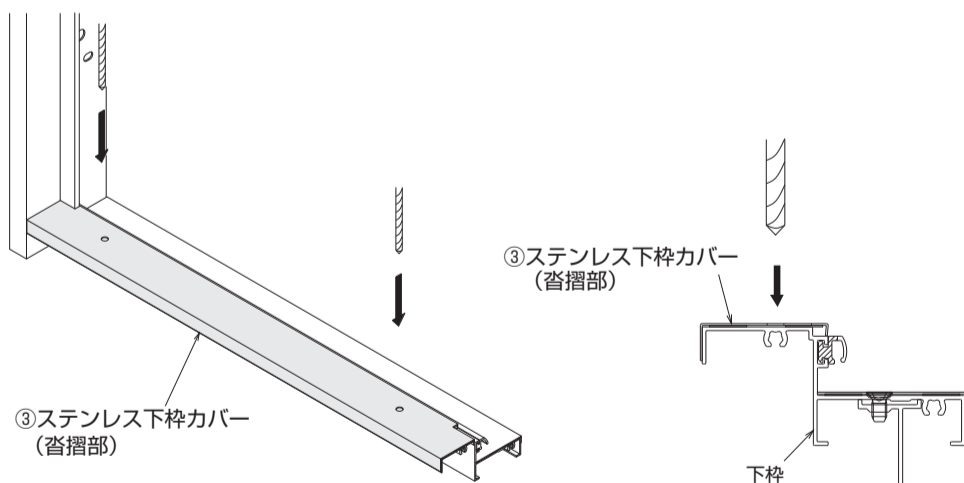
サッシの組立時、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
サッシ枠: 2.0~2.5N・m(20~25kgf・cm)程度

チェック!

3. ステンレス下枠カバー(沓摺部)の取付



ステンレス下枠カバーの両端の穴に合わせて、下枠にφ3.5の穴をあけてください。



4. ステンレス下枠カバー(沓摺部)の固定

